(保こ用様式１)

高松市長　宛

令和　　年　　月　　日

医療的ケア児の申込に関わる主治医意見書

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 医療機関名 |  | 所在地 |  |
| 電話番号 |  | 医師氏名 | 　　　　　　　　　　　印 |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 　　 |  | 男女 | 年齢 | 　　歳 | 生年月日 | 年月　　日生 |
| 診　断　名 |  | 受診状況 | * 定期
* 不定期
 |
| 保育施設等における集団生活の可否 | 　乳幼児が長時間にわたり集団で生活する保育施設は、午睡や食事、集団での遊びなど他児との接触の機会が多くあるため、一般的には感染症を防ぐのは難しい環境にあります。□　保育施設等での集団生活は可能□　保育施設等での集団生活は不可□　その他（具体的：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 必要な医療的ケア | □　経管栄養（鼻腔、胃ろう、腸ろう）　　 □　インスリン注射□　吸引（口腔、鼻腔、気管カニューレ内）　　　□　人工肛門□　酸素療法□　導尿□　その他（　　　　　　　　　　　） |
| 服薬状況（処方箋添付可） | □　有　（内容　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）□　無 |
| 呼吸状況 | 呼吸障害□　有　（内容　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）□　無 |
| 摂食・嚥下の状況 | 経口摂取　□可　　　　□一部可　　　　□不可誤嚥の有無　□有　　　　□無食形態　□普通食　　□きざみ食　　　□ペースト状その他　□（内容　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）（裏面へ続く） |
| 排尿状態 | 排尿障害□　有　（内容　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）□　無　 |
| 発作の状況 | けいれん発作　□有　　　□無内容発作時の対応□　その場で様子を見る□　その場で座薬を挿入する□　救急搬送する□　その他内容 |
| 予想される緊急時の状況及び対応 | 状況・頻度 |  |
| 対　応 |  |
| 緊急搬送の目安 |  |
| 保育施設等での生活上の配慮及び活動の制限 | 保育中に特別な配慮を□　必要としない□　部分的に必要とする□　常に必要とする内容活動の制限　※別添「保育施設における活動のめやす」を参考にしてください。□　基本的生活は可能だが運動は不可□　軽い運動には参加可□　中等度の運動には参加可□　強い運動にも参加可 |
| その他 |  |

 別 紙

保育施設等における活動のめやす

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 軽い活動 | 中程度の活動 | 強い活動 |
| 保育施設等での主な年齢別活動内容 | ２歳児 | 〇砂遊び〇室内あそび〇すべり台を滑る | 〇散歩（往復20分程度）〇長い階段の昇り降り〇三輪車に乗る〇両足跳び〇鉄棒にぶらさがる | 〇追いかけっこ〇水遊び、泥んこ遊び〇プール遊び〇高い所から飛び降りる〇リズム遊び（曲に合わせて踊る） |
| ３歳児 | 〇砂遊び〇室内あそび〇すべり台を滑る | 〇散歩（往復40分程度）〇三輪車をこぐ〇ジャングルジムに登る〇鉄棒で足ぬき回り | 〇鬼ごっこ、かけっこ等〇水遊び、泥んこ遊び〇プール遊び〇高い所から飛び降りる〇リズム遊び（曲に合わせて踊る） |
| ４歳児 | 〇砂遊び〇室内遊び〇すべり台を滑る | 〇散歩（往復50分程度）〇スケーターに乗る〇ジャングルジムに登る〇鉄棒の前回り〇水遊び、泥んこ遊び〇三輪車をこぐ | 〇走る、鬼ごっこかけっこ等〇プール遊び〇フープ遊び〇リズム遊び（曲に合わせて踊る）〇転がしドッジボール、　サッカー |
| ５歳児 | 〇砂遊び〇室内遊び〇すべり台を滑る | 〇散歩（往復1時間程度）〇スケーターに乗る〇ジャングルジムに登る〇鉄棒の前回り、逆あがり〇水遊び、泥んこ遊び〇三輪車をこぐ | 〇走る、鬼ごっこ、リレー等〇プール遊び〇フープ遊び〇リズム遊び（曲に合わせて踊る）〇ドッジボール、サッカー〇縄跳び〇跳び箱、マット遊び |